

つながりの困窮（社会的孤立）が生んだ 8050 問題の向き合い方を、地域家族会活動から考えていきます。

第1部 成果報告

報告者：NPO 法人楽の会リーラ 事務局 大橋 史信氏

WAM 助成事業を含めた当会の地域家族会立ち上げ支援活動の成果、課題等を報告します。

第2部 シンポジウム

「今、地域社会が 8050 問題にどう向き合えばいいのか」

WAM 助成事業で立ち上がった都内地域家族会の世話役、協力者等に活動報告を通じて、今、地域社会がひきこもり等の生きづらさを抱えた本人とその家族とどう向き合えばよいかを考えます。

コーディネーター

NPO法人 日本地域福祉研究所 副理事長 田中 英樹氏

コメンテーター

NPO法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会 監事 近藤 正隆氏

【登壇予定地域】

千代田区、大田区、品川区、目黒区、世田谷区、狛江市、三鷹市、調布市、小平市、東久留米市、清瀬市、武蔵村山市、立川市、多摩市、稲城市

第3部 分科会

下記テーマに基づき、第1部、2部の学び、気づきを深めます。

第1分科会 相談活動：地域でひきこもり等生きづらさの相談を受ける際の対応方法、留意点等を考えます。

第2分科会 家族支援：「家族支援」の意義、流れ、対応方法、留意点等を考えます。

第3分科会 社会資源：生きづらさを抱えたご本人、家族が望む社会資源（居場所等）とは何か、また社会資源にどのようにつなげていけばよいかを考えます。

第4分科会 地域づくり（啓蒙活動）：ひきこもり等の生きづらさ支援活動を、地域をどのように巻き込んで行うのかを考えます。

*その他、各種情報コーナーの設置・ひきこもり関連書籍等の販売、東京都ひきこもり政策の転換等についての都政レポートも行います。

参加対象者

- ①ひきこもり等の生きづらさ支援に携わっている、関心のある支援者・市民
(保健所、生活困窮者自立支援機関、NPO 等)
- ②ひきこもり等の地域家族会を運営しているスタッフ
今後地域家族会の立ち上げ、支援をしたいと考えている家族、支援者等
- ③テーマに関心のある市民

計 70 名 (要事前申込)



お申し込み方法

下記問い合わせ先に

- ①お名前とフリガナ、②ご所属（支援者）・お立場（家族、本人、一般）、
- ③お住まいの都道府県、④電話番号かメールアドレス、
- ⑤参加希望する分散会テーマ（第2希望まで）をお知らせください。

*当日は、名刺・チラシ等紹介したいもの（持参・部数任意）をご持参ください。

申し込み締め切り：3月18日(月)

申込締切後に、ご参加希望の場合は、下記事業担当まで直接ご連絡ください。

お申し込み／お問い合わせ先

NPO法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会東東京支部
NPO法人 楽の会リーラ ▶ HP <http://rakukai.com/news/>

■ 楽の会リーラ 電話/FAX 03-5944-5730 (受付時間：月・水・金13時から17時)
E-mail info@rakukai.com

■ WAM 事業担当：大橋 電話 080-6539-1304
E-mail jamboohashi0507@yahoo.co.jp



地域家族会

※地域家族会情報は、
<http://kazokukai.tokyo/>
をご覧ください。

FAX 申し込みフォーム 必要事項をご記入の上、この面をFAXしてください。 FAXお申し込み先 ▶ 03-5944-5730

①お名前・フリガナ	②ご所属（支援者）・お立場（家族、本人、一般）	③お住いの都道府県
④連絡先（電話番号もしくはメールアドレス）		⑤参加希望の分科会（第2希望まで）